

## 第1学年C組

学級担任 中村 大樹

### 1 学級経営目標

- 「何が正しいのか」を多面的・多角的に考えられる生徒の育成
- 「誰が悪いのか」ではなく「何が悪いのか」を考えられる学級集団の育成

### 2 クラス目標(生徒が話し合いで決めたもの)

「お互いに尊重し合って、何事にも協力できるクラス」

### 3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭学習を習慣化する。</li> <li>○ 学習を計画的に進められるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● My学の提出率を上げ、家庭学習の習慣づけを図る。</li> <li>● 学習計画表をしっかりと書かせ、計画的に学習を進められるようにする。</li> </ul>
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少人数(4人程度)の話し合い活動で自分の意見を言えるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 導入を短くして生徒が話し合う時間を多く取る。</li> <li>● 生徒に明確化させる発問や可逆性を問う質問をすることで考えを深める。</li> </ul>
キャリア教育 (進路学習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の将来や進路選択について考えられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学活等の時間を使って進路学習を進め、自らの生き方や進路について考える時間を設ける。</li> </ul>
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 何が正しいかを多面的・多角的に考えられるようにする。</li> <li>○ 誰が悪いかではなく何が悪いかを考えられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 行事の話し合い活動等で学級の課題を「何が悪いか」という視点で考えさせる。</li> <li>● 道徳科の授業での学びを生かし、物の見方や考え方を豊かにする。</li> </ul>
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 与えられた役割を自主的に行い、係や委員としての責任をもたせる。</li> <li>○ 与えられた役割だけでなく、周りを見て自分がやるべきことを主体的にやることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一人一役必ず何か役割を担い、責任をもって活動にあたるように指導する。</li> <li>● 給食や配布物などはその係だけがやるのではなく、みんなで協力するように指導する。</li> </ul>
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 報告・連絡・相談を密にし、「生徒を成長させる」という共通の目標のもと、保護者との信頼関係を築く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学級通信を定期的に発行し、学級の様子を伝える。</li> <li>● 悪いことだけでなく、よかったことや褒められる点を積極的に保護者に伝える。</li> </ul>